

1月29日 遣



逍遙館長さんの「郷中教育」に対する強い思い入れはともかく、かつて藩校「造士館」があった、ここ中央公園は、雌猫のワタシにとっては、体の表面のウイルスや寄生虫なんかの増殖を抑えてくれる、格好の日向ぼっこエリア。人様にとっても、適度な日光浴は血中のコレステロールが変化して骨や歯の形成に欠かせないビタミンDが生成されるそうだから、健康にいいはず。

いずれにしても、猫も人様も同じ恒温動物どうし。体が暖まれば余計なエネルギーを使わず体温を保てるし、気分も良くなってリラックスできますしね。お互い偶には、ここ中央公園で日向ぼっこでもしましょう。ひょっとしたら、人様のコロナ対策として「猫社会のルール」よりもいい知恵が浮かぶかも…

ここ中央公園から城山を見上げるワタシの視線の先には、いつもの西郷さんの銅像が…そう言えば、今日1月29日は、西南戦争の引き金となった、私学校生徒による草牟田の陸軍弾薬庫襲撃が勃発した日ですね。逍遙館長さんの思いは既に、西南戦争の西郷を擁護した福澤諭吉に…

次回「すずにとっての西郷銅像、のこころ」

すずの『日向ぼっこのすずめ』、

のこころ

